

平成 30 年 3 月 30 日

各 位

東京都千代田区麹町三丁目2番4号
会社名 株式会社スリー・ディー・マトリックス
代表者名 代表取締役社長 岡田 淳
(コード番号：7777)
問合せ先 取締役 新井 友行
電話番号 03 (3511)3440

TDM-812 (siRNA 核酸製剤) の医師主導治験終了と 継続した治験実施の計画に関するお知らせ

当社ペプチド A6K が用いられた TDM-812 (siRNA 核酸製剤) に関する国立がん研究センター中央病院のファースト・イン・ヒューマン第 I 相医師主導治験 (以下、本治験) が終了いたしましたので、お知らせいたします。

本治験は当社ペプチド A6K と国立がん研究センターの siRNA (RPN2 遺伝子をターゲットとして開発) を複合した TDM-812 (siRNA 核酸製剤) が用いられ、本治験が実施されておりましたが、国立がん研究センター中央病院より、当初設定の治験実施期間が到来し、終了した旨の報告を受けております。

本治験では、転移・再発への標準的治療に抵抗性をもつ乳がんを対象とし、TDM-812 (siRNA 核酸製剤) の腫瘍内投与の安全性および忍容性の評価を行うことを目的としておりました。また、探索的評価項目として乳がん患者に対する薬理効果 (RPN2 メッセンジャーRNA の抑制の程度、がん細胞へのアポトーシスの誘導の有無など) の検証が実施されており、本治験の結果詳細については、治験実施者である国立がん研究センターより学会および論文での発表がなされる予定です。

当社では本治験で確認された忍容性レベルを継続して検証するため、独立行政法人国立病院機構四国がんセンターの大住省三先生及び国内主要病院と、現在の治験を継承して実施する方向で協議を開始しております。当社はマサチューセッツ工科大学よりライセンスされたペプチドプラットフォーム技術を活用し、外科分野の止血材や再生医療に取り組んでおりますが、ドラッグ・デリバリー・システム (DDS) 分野を重点開発パイプラインと位置づけております。

なお、本件による通期業績への影響はありません。また現段階では中期経営計画への影響はありませんが、影響が生じる場合には内容を精査した段階で速やかに公表させていただきます。

以 上